

2015年度 知的財産管理セミナー

知財紛争事例に学ぶ交渉戦略とその実践 (II)

～取引・技術契約書作成ポイント～

A
27

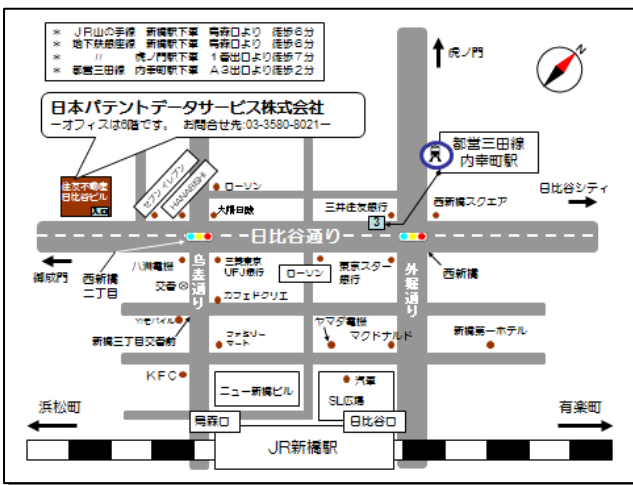
実習
あり

欧米での知財紛争への対応事例とその契約実例
国内外ライセンス契約書作成のポイントとは？

入門 ← レベル → 上級



企業の海外進出や取引での契約は特許、技術情報、著作権（ソフトウェア）、から商標権など多岐に渡ります。特に知財紛争に対応した和解契約では、交渉過程で必要となるライセンス契約の基礎知識や米国の契約ルールも知っておかなければなりません。本講座では、数多くの特許侵害訴訟事件での交渉と契約を経験した講師が、標準的な国内ライセンス契約と共に米国訴訟を事例に実務的な英文契約書の作成ノウハウを実習を通して学びます。知財の実務担当者向け（訴訟経験は問いません。）



講師：平山 裕之

日本ライセンス協会理事、
日本弁理士会外部監事、
元 (株)日立製作所 知的財産権本部 本部長

場所：日本パテントデータサービス(株) セミナ室
東京都港区西新橋2-8-6
住友不動産日比谷ビル6F

TEL:03(3580)8021 FAX:03(5512)7810

時間：1日間コース（午前10:00～午後4:00）

受講料：20,000円（税別）

定員：24名（先着順申し込み）

日程：11月13日（金）

【申込方法】 FAXまたはeメールでお受けいたします。FAX: 03(5512)7810 メール: chizai-semi@jpds.co.jp
(受講票をメールまたはFAXにてお送り致します。5営業日以内に届かない節はご一報ください。)

【キャンセル】 セミナー開催日前10日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。但し、講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

「知財紛争事例に学ぶ交渉戦略とその実践 (II)」 申込書

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行き

会社名				部課名			
住所	〒						
TEL				FAX			
参加希望日	<input type="checkbox"/> 11月13日						
受講者氏名				所属			
E-mail				ライセンス経験	<input type="checkbox"/> 有(年) <input type="checkbox"/> 無		
受講者氏名				所属			
E-mail				ライセンス経験	<input type="checkbox"/> 有(年) <input type="checkbox"/> 無		
支払方法	<input type="checkbox"/> 単独請求書・銀行振込 <input type="checkbox"/> 当日現金 <input type="checkbox"/> 合算請求(お取引コード:)						
備考	※弁理士の方は弁理士(登録)番号をご記載ください。(本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。)						

セミナースケジュール（知財紛争事例に学ぶ交渉戦略とその実践（Ⅱ））

午前 10:00 10:05	講師ご紹介 1. 米国知財訴訟の実際 －考慮すべきいくつかのポイント －有利な裁判所の選択 －提訴地選択は早い者勝ち（First Come First Served） －戦線拡大戦術 －その他のポイント
10:30	2. 特許ライセンス契約作成の実務 －標準特許ライセンス契約とその構成 －特許ライセンス契約の主要条項とポイント －技術／技術情報（KH）ライセンス契約の主要ポイント
11:45	昼休憩（演習課題配布）
12:45 14:00	午前の続き 3. 演習 （その1）技術／技術情報（KH）契約書の定義と主要条項作成実務 （その2）世界の半導体企業を震撼させた Dr. Li サブマリン特許訴訟事例 ～訴訟をテコにした権利行使にどう対応するか？～
14:20	休憩
14:30	（演習つづき）
15:30	演習ケースの解説
15:50	質疑・応答
16:00	終了

【備考】

- ・ 一部演習を伴います。
- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。